NIE実践報告

1．タイトル：**公務員試験に活かす新聞コラム学習**

2．学校名

大阪府興國高等学校

3．実践者名（代表者名）

谷口雅之（キャリアトライコース主任、国語科教諭）

4．学年

第1~　3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

教科外の学習　35人

6．単元（本時の学習課題）名

朝学「新聞学習」（毎日の朝礼前の時間帯を使った「新聞学習」という呼称の新聞コラムの筆写学習）

7．目標(狙い)

公務員試験（小論文、時事問題）対策として、①時事問題への関心を形成する、②世論、社会のスタンダードを知る、③文字、文章の筆写能力を高め、語彙力をつける、④小論文作成への動機付けとする。

8．評価の視点

各紙のコラムを毎日継続して筆写できたか（原稿用紙の使い方も含めて）。社会の関心事に目を向けることができたか。時事問題に対して意見を持つ（書く）ことができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数

（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

新聞各紙のコラムのプリントを指定用紙へ筆写する（年間を通じて毎日行う。25分~　60分）。
＊毎日、始業前の時間を生徒各自が確保して筆写することを基本とする。その日のうちに仕上げる。

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①所属コースの担任が、全国各紙のコラムから生徒に相応しいものを一つ抽出し、プリント1枚にまとめる。プリントは、コラムを筆写するスペースを確保したものでスタイルを固定する。
＊プリント原稿はデータとして残るようWordでファイル保存する。
②生徒は毎日、プリントされたコラムを読み、それをプリント内の指定欄（原稿用紙スタイル）に全文筆写する。仕上げたプリントは生徒各自がファイルに綴じる。

（留意点）
①難読漢字に限らず、主要な語句にはルビをふる。実践生徒の時事、社会常識に関する教養を強化するため、コラムで扱われた項目、語彙の説明を必要に応じて行う。‥‥「プリントに記載する」、「別紙資料にする」、「口頭説明する」
②公務員試験の作文試験、時事問題に扱われるテーマについては、各自に意見、感想を文章化させる（または短文でコメントさせる）。それを印刷物として集約して披露し、他人の意見を知る。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

新聞の写真から自由にイメージをふくらませ、楽しく詩をつくることができた。また、友だちの作品の良いところを積極的に見つけ、交流し合うことができた。

12．成果と課題

新聞の写真を題材にすることで、季節感あふれる詩や今まであまり題材にしたことのない詩をつくることができた。また、発表会ではどうしてその写真を選んだのかという説明を加えることで、自分がつくった詩への思いを友だちに伝えることができた。課題としては、写真から受けるイメージだけで詩をつくったので、記事の意図するところと違う詩もあった。今後は、写真・記事どちらも生かせるような活動にしていきたい。